

大分の地域資源を考えるセミナー

由布院温泉の取り組みにより全国的に知られているように、大分県は「観光まちづくり」発祥の地である。観光まちづくりは地域が主体となり、地域資源の価値を見出していくことから始まるが、その展開は様々である。そこで、県内外の観光まちづくりの先進事例を通して、観光資源に対する様々なアプローチがあることについての理解を深めるとともに、大分における観光まちづくりの到達点を確認し、今後の課題について、皆様とともに考えます。

「磨き・守り・育てる」

おおいたの観光資源

日時

平成28年

1月31日(日)

午後1時～5時

場所

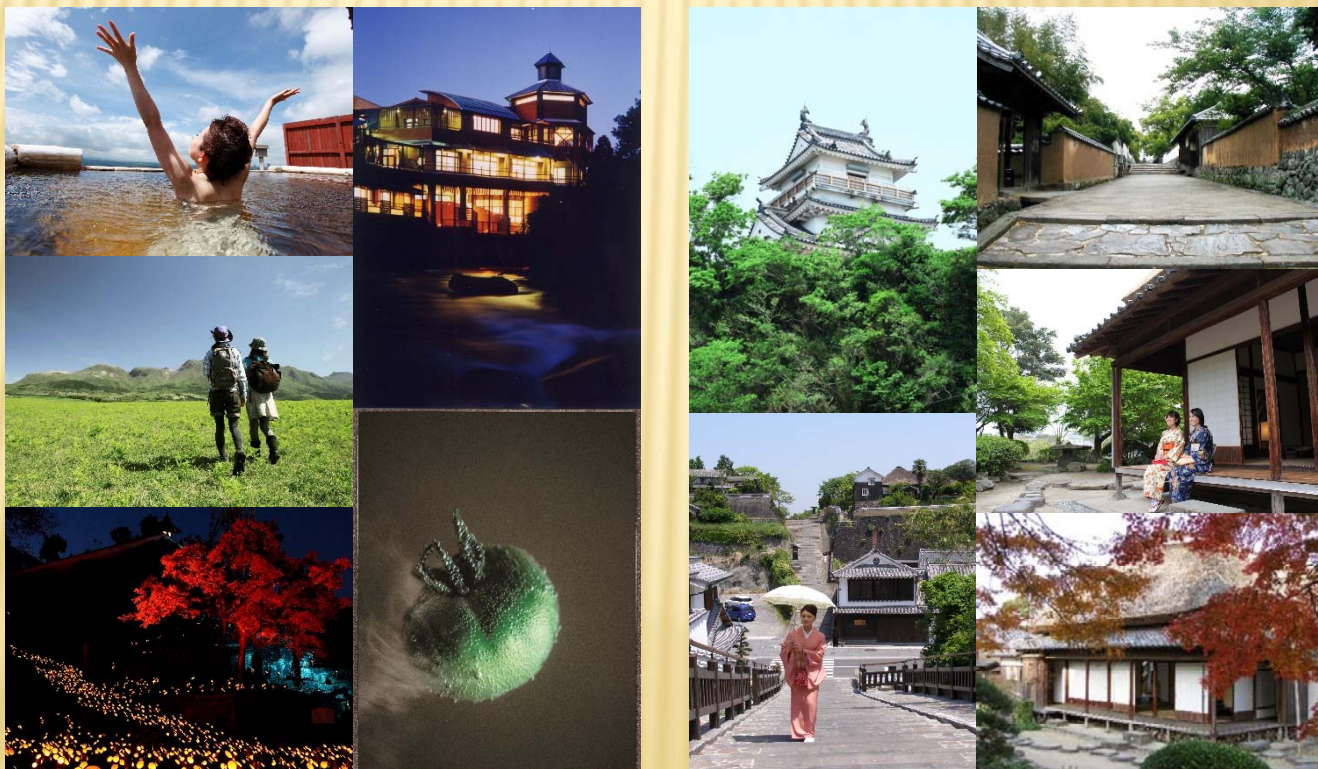
ホルトホール大分

大分市金池南1-5-1

(201・202会議室)

入場無料
(定員80名)

主催 大分高等教育協議会 (地域連携研究コンソーシアム大分)



大分の地域資源を考えるセミナー

～「磨き・守り・育てる」おおいたの観光資源～

●平成28年1月31日(日)13:00～17:00

プログラム

特別講演

地域資源に注目した観光戦略

鳥羽市観光協会長 吉川 勝也 氏

取組発表

司会・コメンテーター

大分大学工学部福祉環境工学科助教 姫野 由香 氏

①～日本一の国民保養温泉地をめざして～

竹田市の観光推進の取組みについて

竹田市商工観光課副主幹 森田康之 氏

②城下町をきもので散策

～「Kit-suki(きつとスキ)」杵築市の取組み

杵築市観光協会事務局長 三浦 孝典 氏

③産学官によるおもてなし人材育成

～「温泉コンシェルジュ養成事業」を通して～

別府溝部学園短期大学

温泉コンシェルジュコース講師 安達美和子 氏

④「観光まちづくりコンテスト2015」から見えてきたこと

立命館アジア太平洋大学 学生グループMCC2015

(および 国際経営学部教授 牧田正裕)

ディスカッション(フリートーク)

磨き・守り・育てる、これからの観光まちづくり

特別講演・取組発表者によるディスカッション

及びフリートーク

コーディネーター

立命館アジア太平洋大学 国際経営学部教授

学生部長／社会連携担当部長 牧田 正裕 氏

(お申し込み)

※参加を希望される方は、必要事項を記入の上、**1月25日(月)**までに、事務局あてFAX等でお申込みください。

※**電話番号は必ずご記入ください。**

会場の都合により、定員は80名としておりますので、超える場合はご連絡させていただきます。

※個人情報、本件の催し以外には使用することはありません。

(お問い合わせ)

大分高等教育協議会事務局

住所: 大分市大字旦野原700番地

(大分大学 社会連携推進課内)

電話: 097-554-7021

FAX: 097-554-7740

E-mail: research@oita-u.ac.jp

**入場無料
申込締切1/25(月)**

申込書

FAX・097-554-7740

☆下記に記入し、FAXしていただくか、同様の内容を電子メールにてお送りください。

☆資料作成及び準備の都合がありますので、参加ご希望の方は、事前にお申し込みをお願いいたします。

氏名	所属(住所)	TEL・e-mail